



▲受賞盾を頂きました。

と連携して足尾駅にある歴史的な保存鉄道車両の年三回ほどの公開やイベントにて地域に貢献しているということです。

機というのは、わが国唯一となっています。



▲デモ運転中の米川鉄工所製 3.5トンガソリン機関車
名称:銀河3号

4. 近況報告など

4-1. 足尾ガソリン軌道歴史館線

昨年度から始まった緊急募金による資金にて、新設車両庫(仮称)の建設が始まりました。今年は降雪も少なく、2月中に工事が始まり、コンクリートの基礎が出来ましたので、これから建屋の工事を始めよる予定です。



▲コンクリート流し込み作業



▲基礎工事完了の新車両庫。これから建屋工事が開始

車両の方は、一昨年に保存のため転属してきました立山砂防工事専用軌道からの2両の北陸重機工業製造5トンディーゼル機関車の試運転兼デモ運転を、ガソリンカー運行日等に実施しています。

岩手県の花巻市にある「伊藤組」から寄贈頂いた4両のガソリン機関車のうち、フリクションドライブ(摩擦伝動装置)という珍しく貴重な変速装置を持つ米川鉄工所製の3.5トンガソリン機関車の修理が完了し、時々ですが試運転をしております。我が国に現存するフリクションドライブ搭載の機関車は6両ほど現存していますが、そのうち2両が足尾歴史館(他には渡辺助商店製)にあり、そのうちの1両が動態運転可能

4-2. 足尾駅の保存車両公開

年三回ほど公開をおこなっています足尾駅のNPO法人足尾歴史館管理の保存鉄道車両たちですが、今年の足尾駅構内保存車両の展示公開日は

第1回目:5月3日(水)

第2回目:9月30日(土)

第3回目:11月4日(土)

※第3回目は公開作業日にてデモ運転などありません。

に予定しておりますので、ボランティア参加者も含めて、よろしくお願い申し上げます。



▲今年も足尾駅での公開運転が行われます

5. 日本鉄道保存協会の見学会

我が国最大にして唯一の日本鉄道保存協会には、NPO法人足尾歴史館も加盟しております。毎年1回、総会と見学会が開催されておりますが、今年の2017(平成29)年度は9月30日(土曜日)に見学会が、足尾歴史館と足尾駅で行なわれることになりました。

ボランティアの皆様のご協力をお願い申し上げます。

6. 引き続きのお願い

現在、建設中の足尾歴史館野外展示場での新設車両庫(仮称)の募金は引き続きおこなっております。また、今年は足尾駅に保存されている車両の塗装作業も開始する予定です。引き続き募金に賛同されます方は、足尾歴史館内・トロッコ部の岡本までご連絡ください



編集・発行

NPO法人足尾歴史館・トロッコ部

2017(平成29)年4月発行